

いまよりの風

平成29年3月3日発行

学校通信 第30号

北海道今金高等養護学校

〒049-4304

瀬棚郡今金町字今金 454-1

TEL 0137-82-3121 FAX 0137-82-3092



御卒業おめでとうございます！

「卒業を迎えて～目的・責任・感謝～」

北海道今金高等養護学校長 高 嶋 利次郎

卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。

皆さんは、今金高等養護学校での3年間、晴れの日も雨の日も毎日学校に通い、学習やスポーツに励んできました。とりわけ、今年度は創立20周年記念事業が行われ、記念行事では生徒の先頭に立って活躍をしてきました。創立20周年記念事業のフィナーレは、「第36回北海道障がい者冬季スポーツ大会」でした。大会前日に行われた参加者に配付する記念品の袋詰め作業、大会当日のアナウンスや運営、そして、選手宣誓、選手としての活躍、どれもめざましい活躍振りでした。優勝が4名、準優勝が5名、三位が8名、敢闘賞が12名の戦績は実に素晴らしい内容です。

大会の運営と競技に参加していた皆さんを見ると、昨年度以上に一回り大きく成長しており、感慨ひとしおでした。皆さんは、社会に出る直前の生徒らしく、立派にそしてたくましくなったと感じます。皆さんが今日卒業できるのは、保護者の方々、現場実習でお世話になった方々、今金町の地域の方々の支えのお陰です。周囲からの支えと応援がなければ、今日の日を迎えることはできませんでした。卒業生の皆さんとともに、教職員一同、これまで本校の教育活動をお支えくださった方々に心より感謝を申し上げます。

さて、卒業を迎えられた皆さんに、はなむけの言葉を贈りたいと思います。

一つ目は、「常に目的意識を持って行動する人になってほしい。」ということです。「将来自分はこうなりたい。」という具体的な目標をもって行動するということです。

卒業して就職することがゴールではありません。就職して仕事に慣れるだけでなく、職場の仲間とも親しくなり、様々な仕事ができるように、働く力をさらに高めていくことが大切です。就職してからも、「どんな人になりたいのか」イメージをもって行動し続けることです。働く人として、社会人として成長し続けることが、皆さんの人生を豊かに幸福にしてくれます。

人はいつからでも目的意識をもって努力し続ければ、成長し続けることができます。

二つ目は、「自分に責任の持てる人になってほしい。」ということです。自分に求められている役割はきっちりと果たすことです。そして、自分がしたことの責任は自分で負う。自分のしたことの結果を、他人のせいにしてたり、逃げたりせず自分で責任の取らなくてはならないのです。社会人になるということは、「良いことも悪いことも全ては自分の責任である。」ということを知って正しい判断と正しい行動をする人になることです。

三つ目は、「常に感謝する気持ちを忘れない人になってほしい。」ということです。人は一人では生きてはいけません。保護者の皆様や多くの仲間の支え、地域の皆様の支えがあって、本日卒業証書を手にする事ができたのです。

人に感謝できる人は、それだけ自分の限界と人の思いやりや気持ちが分かるということです。だから、人に感謝できるのです。

未来に向かって歩いていく皆さん、皆さんの前には険しい道が待っていることもあります。

しかし、幾多の困難が待ち受けていても、「目的」「責任」「感謝」の三つのことを忘れなければ必ず道は開け、皆さんを幸せにしてくれるでしょう。

保護者の皆様、お子様の御卒業、心よりお祝い申し上げます。

3年間、自宅から離れた遠い地にお子様を通わせることの大変さと心細さを感じられたことと思います。しかし、お子様達は、様々な努力を仲間と共に積み重ね、実に立派な青年の男性・女性に成長しました。これからは、一人の社会人として見守り、必要に応じて手助けをしていただければと思います。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、今金高等養護学校の生徒の教育と就労に関わる様々な課題について、地域を上げて支援して下さる今金町の皆様に、重ねて心より感謝申し上げます。商工会の「i・スマイル」(一般社団法人)の発足に、TTNコーポレーションの水耕栽培の工場建設の開始と、着実に働く場所作りが進み、今金町が「共生社会」の先駆けとなりつつあることに、深い敬意を表しますとともに、厚くお礼申し上げます。

平成29年度入学者選考検査では、このような取組が評価されて、他校では定員割れの状況の中で全道一の入選倍率となりました。

来年度も今金町の学校として、地域に貢献できる人材育成に努めるとともに、地域との協働・地域貢献を推進して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

卒業生を送る会

2月24日(金)に卒業生を送る会を行いました。1年生から3年生の学年ごとのグループに分かれて、出し物を見ながら歓談しました。1年生は卒業生に感謝の気持ちを合唱で伝えたり、全校生徒で大きな一つの輪を作り歌ったりしました。2年生は校内の至る所で卒業生一人一人にメッセージを伝える動画を披露し、校歌を斉唱して応援メッセージを伝えました。3年生は3年間での思い出を喜怒哀楽で表現したり、後輩へ学校生活で大事なことを伝えたりしました。生徒会執行部は、写真に合わせて卒業生一人一人にメッセージを言葉で伝えました。卒業生が退場するときは悲しくて涙する生徒もいましたが、全ての出し物は大いに盛り上がり楽しい時間を共有することができました。



1年生の出し物



2年生の出し物



3年生の出し物

玄関コンサート

2月9日（木）に、本校の玄関ロビーで今年度2回目の玄関コンサートを行いました。生徒はピアノで上手に校歌を弾き、その演奏に合わせて全員で歌って盛り上がりました。また、3年生全員で「さよならカラー」と「日々」の2曲を合唱しました。大きな声で歌い、男性パートと女性パートに分かれたときには感動して泣いてしまう場面も見られましたが、盛大な拍手で発表を終えることができました。3年生は、卒業前に日頃からの感謝の気持ちを歌で1、2年生に伝えるよい機会となりました。



創立20周年記念事業 第36回北海道障がい者冬季スポーツ大会

2月12日（日）に第36回北海道障がい者冬季スポーツ大会が今金町で開催されました。地元開催に加え本校の創立20周年記念事業ということで、全校生徒が選手か運営役員かを選び大会に参加しました。32名が選手で500m、1km、3kmにエントリーし練習以上の力を発揮してくれました。全部で17個のメダルを獲得し、本当に能力の高さを実感しました。開会式や競技中の放送を担当した4名は緊張しながらも、役割を果たし、放送することができました。運営役員は距離競技と大回転競技の関門補助員やスタート係、応援係に分かれ大会運営をすることができました。天気もよく、選手、運営など生徒の活躍もあり、大会を無事に終えることができました。



全国学校給食週間

1月23日（月）から27日（金）の5日間、全国学校給食週間がありました。期間中は特別献立となり、昔の給食や外国の料理など、初めての味を体験したり食文化を学んだりしました。クラス対抗給食クイズでは、クラス全員で協力して取り組む姿が見られました。展示では箸の使い方の体験コーナーが登場し、多くの生徒が挑戦して盛り上がっていました。毎年、「給食」や「食」について興味や関心を高める良い機会になっています。



昔の給食



イタリア料理

3月の行事予定 次回の発行は3月下旬予定です!

日時	予定
3日（金）	第18回卒業証書授与式
10日（金）	後援会役員会および創立20周年記念事業協賛会解散総会
10日（金）～24日（金）	1・2学年保護者懇談週間
14日（火）～16日（木）	1学年作業強化日
16日（木）	2学年販売実習 ※販売場所 今金町役場、今金町総合体育館 販売時間 10:30～12:30
24日（金）	終了式、離任式、1学年給食試食会、PTA役員会
27日（月）～4月7日（金）	学年末・学年始休業日